

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 SBIアルヒ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7198 URL <https://www.sbiaruhi-group.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 伊久間 努
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO兼CCO (氏名) 花田 信彦 TEL 03-6910-0020
 半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月11日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10,735	21.0	1,340	75.2	922	77.7	928	73.9	922	77.7
2024年3月期中間期	8,870	△24.9	764	△70.1	519	△70.5	533	△69.9	519	△70.5

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	20.95	20.93
2024年3月期中間期	15.00	14.96

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	186,537	41,892	41,956	22.5
2024年3月期	191,351	41,953	42,012	22.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2025年3月期	-	20.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	22.5	3,000	28.9	2,000	34.3	2,000	31.8	45.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	44,712,170株	2024年3月期	44,712,170株
2025年3月期中間期	386,460株	2024年3月期	442,160株
2025年3月期中間期	44,297,937株	2024年3月期中間期	35,583,191株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約中間連結財政状態計算書	3
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	4
(3) 要約中間連結持分変動計算書	5
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の営業収益は、10,735百万円(前年同期比21.0%増)となりました。固定と変動の金利差等を背景に「フラット35」市場が引き続き低調であったものの、銀行代理商品及び「ARUHI住宅ローン(MG保証)」といった変動金利商品の融資実行件数の増加などが寄与したこともあり、オリジネーション関連収益は、前年同期比4.4%増加しました。また、SBIエステートファイナンスグループ(以下、SBI EFグループ)を完全子会社化したことで、リカーリング収益は同11.7%増加、SBI EFグループの完全子会社に加え、受益権の公正価値の増加に伴う収益が増加したことで、アセット・その他収益は同107.9%増加しました。

営業費用は、引き続き経費削減に努めたものの、SBI EFグループを完全子会社化したことで9,372百万円(同15.4%増)となりました。これらの結果、税引前中間利益については1,340百万円(同75.2%増)、中間利益は922百万円(同77.7%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は928百万円(同73.9%増)となりました。

当社グループは住宅金融事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。なお、当連結会計年度よりセグメント内の収益区分を下記のとおり変更しております。前年同期との比較については、前年同期の金額を変更後の収益区分に組み替えた金額で表示しております。詳細は、7ページをご参照ください。

前連結会計年度以前

収益区分	内訳
融資実行業務	オリジネーション・フィー売上
ファイナンス業務	貸付債権流動化関連収益
	受取利息
	FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失
債権管理回収業務	サービシング・フィー売上
保険関連業務	保険関連業務
その他業務	その他

当連結会計年度以降

収益区分	内訳
オリジネーション 関連収益	オリジネーション・フィー売上 貸付債権流動化関連収益
リカーリング収益	サービシング・フィー売上 保険関連業務
アセット・その他収益	受取利息 FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失 その他

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における資産は186,537百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,814百万円減少しました。これは主に現金及び現金同等物が4,872百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末における負債は144,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,753百万円減少しました。これは主に借入債務が4,793百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末における資本は41,892百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少しました。これは主に中間利益を922百万円計上した一方、配当により利益剰余金が885百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月8日の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表しました年間の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
現金及び現金同等物	20,416	15,544
売上債権	1,416	1,319
営業貸付金	104,656	103,766
受益権	31,660	31,688
預け金	130	134
未収入金	450	325
その他の金融資産	1,328	907
その他の資産	1,521	1,632
有形固定資産	2,806	3,773
のれん	24,464	24,464
無形資産	2,452	2,808
繰延税金資産	45	173
資産合計	191,351	186,537
負債		
預り金	4,618	3,842
リース負債	602	772
社債	2,900	3,350
借入債務	93,815	89,021
引当金	207	170
未払法人所得税	420	427
その他の金融負債	44,296	44,576
その他の負債	2,137	1,953
繰延税金負債	401	530
負債合計	149,398	144,644
資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	17,888	17,700
自己株式	△712	△623
利益剰余金	21,364	21,407
親会社の所有者に帰属する持分	42,012	41,956
非支配持分	△58	△63
資本合計	41,953	41,892
負債・資本合計	191,351	186,537

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業収益	8,870	10,735
営業費用		
金融費用	△1,816	△2,214
販売費及び一般管理費	△5,915	△6,802
その他の費用	△388	△355
営業費用合計	△8,120	△9,372
その他の収益・費用		
その他の収益	76	26
その他の費用	△61	△49
その他の収益・費用合計	14	△23
税引前中間利益	764	1,340
法人所得税費用	△245	△417
中間利益	519	922
中間利益の帰属		
親会社の所有者	533	928
非支配持分	△14	△5
中間利益	519	922
1株当たり中間利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	15.00	20.95
希薄化後(円)	14.96	20.93

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	519	922
中間包括利益	519	922
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	533	928
非支配持分	△14	△5
中間包括利益	519	922

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計		
2023年4月1日残高	3,471	8,684	△838	21,448	32,765	△30	32,735
中間利益	-	-	-	533	533	△14	519
中間包括利益合計	-	-	-	533	533	△14	519
自己株式の処分	-	△15	25	-	9	-	9
配当金	-	-	-	△888	△888	-	△888
新株予約権	-	△10	-	-	△10	-	△10
譲渡制限付株式報酬	-	△16	62	-	45	-	45
所有者との取引額合計	-	△42	87	△888	△843	-	△843
2023年9月30日残高	3,471	8,641	△750	21,093	32,456	△44	32,411

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計		
2024年4月1日残高	3,471	17,888	△712	21,364	42,012	△58	41,953
中間利益	-	-	-	928	928	△5	922
中間包括利益合計	-	-	-	928	928	△5	922
自己株式の処分	-	△20	32	-	11	-	11
配当金	-	-	-	△885	△885	-	△885
新株予約権	-	△142	-	-	△142	-	△142
譲渡制限付株式報酬	-	△24	56	-	32	-	32
所有者との取引額合計	-	△187	89	△885	△983	-	△983
2024年9月30日残高	3,471	17,700	△623	21,407	41,956	△63	41,892

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	764	1,340
減価償却費及び償却費	602	618
回収サービス資産等償却費	139	126
受取利息	△97	△1,261
FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失(△は利得)	△573	△763
支払利息	223	401
貸付債権流動化関連収益	△1,515	△782
売上債権の増減額(△は増加)	50	97
営業貸付金の増減額(△は増加)	8,121	54
受益権の増減額(△は増加)	1,181	1,230
預け金の増減額(△は増加)	△6	△3
未収入金の増減額(△は増加)	△38	130
その他の金融資産の増減額(△は増加)	16	426
その他の資産の増減額(△は増加)	620	220
預り金の増減額(△は減少)	△3,373	△775
引当金の増減額(△は減少)	△0	0
その他の金融負債の増減額(△は減少)	22	81
その他の負債の増減額(△は減少)	△125	△180
その他	183	△63
小計	6,199	899
利息の受取額	357	1,467
利息の支払額	△176	△361
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	5	△409
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,385	1,595
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	△384	△802
その他	△5	△130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△389	△932
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,000	△5,981
流動化に伴う借入債務の増減額 (△は減少)	△0	△0
社債の発行による収入	-	1,100
社債の償還による支出	-	△650
長期借入による収入	6,500	3,500
長期借入金の返済による支出	△16,000	△2,360
リース負債の返済による支出	△297	△269
ストック・オプションの行使による収入	9	11
配当金の支払額	△888	△885
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,676	△5,535
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,680	△4,872
現金及び現金同等物の期首残高	17,169	20,416
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,489	15,544

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示	サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂
IFRS第16号	リース	セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化

上記基準書の適用による要約中間連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの事業内容は、長期固定金利の「フラット35」をはじめ、変動金利や固定金利選択型住宅ローンの貸付、回収及びこれに付帯する各種保険の販売等の住宅金融事業であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービスに関する情報

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
オリジネーション関連収益	4,621	4,825
リカーリング収益	3,038	3,394
アセット・その他収益	1,210	2,515
営業収益合計	8,870	10,735

(3) 収益区分の変更について

前連結会計年度に行ったSBIエステートファイナンスの完全子会社化に伴い、年間を通じて、当社グループの企業活動の成果をより明確に開示するため、当連結会計年度より、収益区分の開示について変更を行っております。具体的には、フロー収益であるオリジネーション・フィー売上、貸付債権流動化関連収益を「オリジネーション関連収益」として一つの区分に、ノンアセットのリカーリング収益であるサービシング・フィー売上、保険関連業務などを「リカーリング収益」として一つの区分に、アセットから生じる収益である受取利息、FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失などを「アセット・その他収益」として一つの区分に集約し変更しております。